



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 呼吸器内科 中村 友昭

(代理) 呼吸器内科 今井 亮介

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 呼吸器内科 中村 友昭

# 健診の CT で間質性陰影が指摘された方を対象とした

## 進行因子に関する研究

### 1.研究の対象

2004年1月～2020年12月に予防医療センターでCTを撮影し間質性陰影が指摘された方

※この期間に予防医療センターでの健診でCTを撮影された方が約200000名おり、そのうち間質性陰影を指摘された方は200名くらいです。

### 2.研究の目的・方法

現在健診のCT検査で“間質性陰影”が指摘された方は、進行する場合には詳しく検査したり、進行を抑える薬を使用したりします。しかし、どのような特徴を持っている間質性陰影が進行しやすいかは詳しくわかりません。今回間質性陰影の進行に関わる要因について調査することで、専門診療科に早く紹介したほうが良い方を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2023年3月31日までの予定です。

### 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、年齢、性別、カルテ番号、併存症、CTの所見 等

### 4.外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。